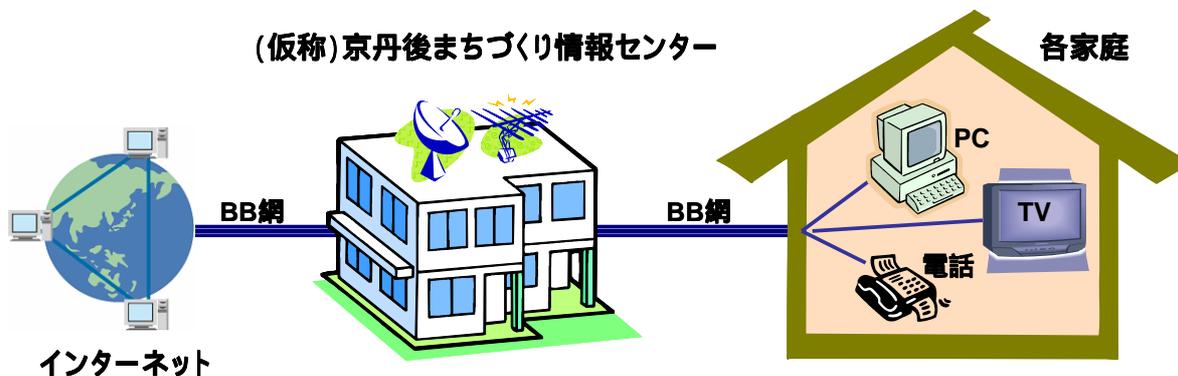


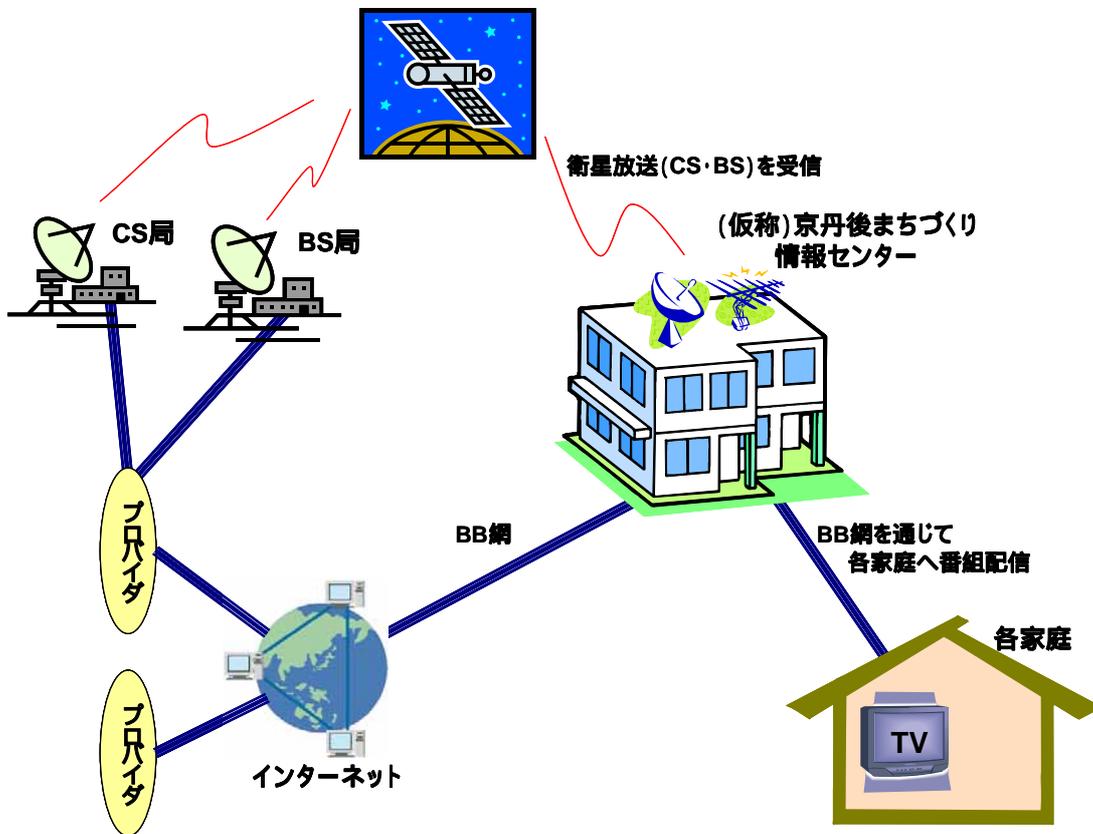
IP 電話サービス

<p>施策の概要</p>	<p>前項 の高速インターネット接続サービスが提供されることにより、インターネット環境を用いた IP 電話サービスも併せて提供できます。 無料(加入者間の通話)あるいは格安の料金で電話をかけることができる電話サービスです。</p>
<p>現状・課題</p>	<p>特に遠距離通話等では高額な通話料がかかります。</p>
<p>想定される効果</p>	<p>コミュニケーションの輪が拡大          ・ 同一プロバイダ間では通話料が無料          ・ 一般加入電話に対して全国一定の通話料でかけられる</p> <div style="text-align: center;">  </div>



多チャンネル放送

<p>施策の概要</p>	<p>衛星放送の映画やスポーツ番組等の専門チャンネルをはじめとした豊富なテレビ放送が視聴できるサービスです。</p>
<p>現状・課題</p>	<p>希望する住民が自主的に衛星アンテナを設置し受信しています</p>
<p>想定される効果</p>	<p>様々な番組を視聴することが可能となり、より生活の幅が拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ、アニメ、時代劇、旅行、音楽、カラオケ、囲碁将棋等専門分野ごとに深く掘り下げた番組構成がなされており、好きな番組を選ぶことができる</li> <li>・ 一般のテレビ放送では放映されない、独自の番組メニューが数多く用意されており、好きな番組が視聴可能となる</li> <li>・ 一定金額で数多くの映画がテレビで見ることができ、自ら探すことが困難であるような作品を見る機会も増える</li> <li>・ なかなか見る機会を得られない海外のドラマも見ることが可能となる</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div>



サポートセンター

<p>施策の概要</p>	<p>地域と行政が協働・連携して情報格差を拡大させないための支援体制を構築し、情報化におけるサポートを行うことにより地域全体の情報リテラシーの向上に努めます。</p> <p>サービスは、ボランティアが無償で行うサービスと NPO 等市民団体や地域の情報関連業者(登録制)が行う有償サービスに分け、「(仮称)京丹後まちづくり情報センター」が受け付け、あるいは取次ぎを行い、行政は支援していく体制を整備します。</p> <p>無償サービスとしては、顔が見えるご近所サービスとして、多機能リモコンの使い方やパソコンの初期講習、CATVやインターネットの利用方法の紹介等、初歩的な問題に対して対応します。</p> <p>有償サービスとしては、NPO 等市民団体によるパソコンの初期講習後のより専門的な講習(ソフトウェアの使い方等)や地元情報関連業者による自宅のネットワーク環境の整備等、利用者では簡単に解決できない問題に対応します。</p>
<p>現状・課題</p>	<p>情報通信インフラの整備とそれに対応した多様なサービスの提供により市民生活の利便性は向上しますが、情報技術・機器を活用できない情報弱者は、その恩恵にあずかることはできないために、情報格差が存在する結果となります。高齢化が進む本市では特に、利用できない市民が多く存在します。</p> <p>パソコンの操作が困難なことが理由となり、特に高齢者層のパソコン利用が少ない現状にあります。</p>
<p>想定される効果</p>	<p>潜在的な利用者(=情報弱者)を獲得                  地域全体の情報リテラシーの向上                  ITサポートを通じた住民間のコミュニケーションの拡大</p>

(仮称)京丹後まちづくり情報センター

